

第2回 意見交換会 要旨

開催日時	10月 11日(木) 19時 ~ 21時		
市町村名	大町市	グループ名	4班
発言者	要旨		
	前回開催時に資料請求があったことについて説明 別紙の通り(全班より出されたもの全部説明)		
	新しい道路を作るにあたって		
	有料道路をつくってお金を負担して。		
	通らなくなったらまた赤字分を負担することになる(道路財源)		
	現存の国道、県道等の道を改良することがまずは大切と考える。		
	高規格道路がどこにどういう経路で通るか。		
	大町を素通りするような道ではいけない。		
	糸魚川に通ずる道はしっかりしたものは必要(生活道路)。		
	お金の事も心配。		
	高規格道路のような大きな道路はいけないのではないかと(近所のお年寄り意見)。		
	高規格道路について勉強してきた。		
	現存で改良すべき点について(地権者の立場より)		
	ほ場整備事業によって作られた道であり、オリンピックにより改良されたのが現実。		
	新潟県でも作られており、スムーズな道であり、このような道が早くに実現してほしい。(大型車も多く交通量が非常に多くなっているため)		
	起点変更発言について。松本市長の発言だと思うが、起点の変更が出来るのか。出来るならどう いう根拠で変更出来るのか。		
	県は白紙に戻して高規格道路の必要性、道路作るべきかそうでないかを話し合っしてほしい		
	建設は早期にお願いしたい。		
	大町の現状で20年、30年後の先を見て流通の確保(産業の確保のため)		
	最終的には道であると思う(高規格な道路があって良いと思う)。		
	高速が出来て、インターが出来た所の半径20km内の経済が上がったと新聞報道があった。		

第2回 意見交換会 要旨

開催日時	10月 11日(木) 19時 ~ 21時		
市町村名	大町市	グループ名	4班
発言者	要 旨		
	小谷の道の駅から南の道路の改良。		
	高瀬川右岸道路は事故が多く改良が必要と思っている。		
	道を作るにあたって作ったあと改良の必要が無くなるような道を作ってほしい。		
	環境に携わる仕事をしていて、後世に残すものとして必要不可欠なものを残さなければならない。		
	道路が出来たことによって、経済が上がる時代は終わった。		
	今の経済変化の中で本当に必要なのかと思う事もある。		
	高規格道路の建設について個人的には反対。しかし、いろいろな立場で必要な所もあると思っているので白紙である。		
	イタリア型の高規格道路とは、市内等はゆっくり通過。郊外は早く移動出来る道で(一般道路に近い道)		
	安全な道路が必要。		
	県外の方にも良いと思ってもらえる道路が必要と思っている。		
	JRは廃止になったらということも考えに入れてみてほしい。		
	北アルプス縦貫道路案も考慮した方が良いのでは。		
	高規格道路の計画があるので、現道(国、県道)改良が進まないのではないかと。		
	調査区間の変更が出来るのかが知りたい。		
	次回は高規格道路を作るとしたらこんな道が必要か、反対ならどうしてかを議論する。		